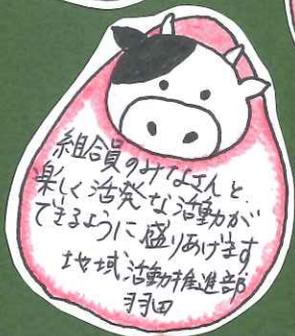


うくセンター便り 1月号

毎月第1週目に発行しています

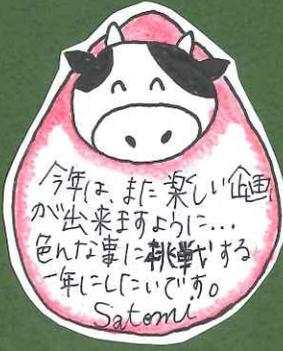
2021.01.01 第156号
発行: パルシステム 茨城 栃木
うくセンター委員会
発行責任者: センター長 岩渕
Tel: 0120-868-014



2021年も

よろしくお祈いします

うくセンター委員一同



2021年度 うしくセンター委員を募集しま～す



地域で楽しく活動
してみたい



パルシステムのことを
もっと知りたい

初めての方も大歓迎 ♡



どんなことをするの？

- ★ 委員会定例会に参加し、商品学習会、産地見学会など、自分でも学び・知る企画や、地域の組合員の方も参加できる企画をメンバーと話し合っ計画、開催します。
- ★ 組合員活動情報を発信する【うしくセンター便り】を、月1回発行します。



活動の補助は？

- ★ センター委員としての手当と、活動に対する補助を支給します。
- ★ 交通費は、実費で支給します。

同時配布の『このゆびと～まれ』
1月号を見てね！
もう少し詳しく知りたい方は、
お気軽にお問い合わせ下さい。
お問合せ先：地域活動推進部
0120-303-169
(月～金 9:00～17:00)

活動の頻度はどれくらいある？



- ★ 定例会は毎月1回開催します。
- ★ 企画の準備や開催のため、必要に応じて随時集まります。(定例会を含めて月3回ほど)
- ★ 任期は4月～翌年3月までの1年

商品の購入だけではなく、色々なかたちで生協に関わりたいたと、センター委員になりました。見えない敵・ウイルスに阻まれ、多くの制約がある中で、新しい可能性に挑戦していきます。#コロナに負けない！
2020年度センター委員 Iさん



今年度は、定例会や産地見学をZoomでも行いました。センター委員は、どんな状況でもできることを探して活動を続けてゆく、元気な仲間たちです。一緒に楽しみませんか～？
2020年度センター委員 Fさん



パルシステム茨城 栃木では、各エリアでセンター委員によるパルのPB商品の「商品モニター活動」を始めました。コロナ禍のため、組合員の皆様と調理・試食をとおした交流ができません。(;>_<) それならば、各委員が自宅で調理・試食して、PB商品のおすすめポイントを伝えよう!!
…ということで
調理・試食の交流再開まで活動していきま～す✧



第1回目は・・・

ツナフレーク缶(ノンオイル)



- 🍷 国産の野菜スープ、塩のみで味付けし、ツナのおいしさを生かすため化学調味料は使いません！
- 🍷 乾燥させた玉ねぎ・人参・キャベツを煮込んで作っているので、そのままスープごと使えます
- 🍷 原料のまぐろは、蒸し煮にした後、血合いなどを手作業でていねいに取り除き、機械でフレーク状にしています



野菜スープ仕立てでノンオイルのため、そのまま食べるのも美味。今回は、子供の好きな酢の物にしました。ツナマヨも我が家の定番でよく作ります。Kさんより

スープをきったツナ入りのグラタンと、そのスープにツナ缶をもう一缶加えて、味噌汁を作りました。あら汁のような味噌汁が簡単にできて、とても美味しかったです。Nさんより

